

過去最高売上・利益の国分グループ 2023年度さらなる増益を計画 国分晃社長の方針発表

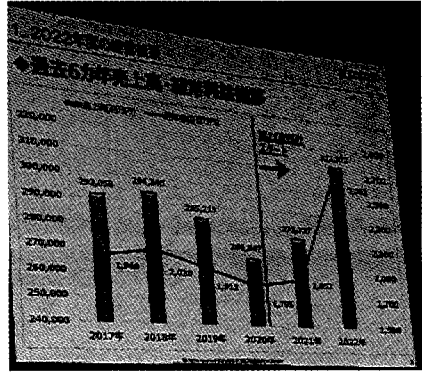
国分西日本は17日、取引先で構成する西日本K・M会向けの方針説明会を開いた。国分晃社長は「2023年度は過去最高売上・利益を記録し、さらなる増益を計画する」と述べた。



川野社長

持続可能な成長の枠組みへ署名 アサヒグループHD

アサヒグループホールディングスは、国連と企業・団体による持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み「グローバル・コンパクト」(The CEO Water Mandate)に署名した。水の持続可能性や水資源問題の取り組みを強化していく。



国分社長は「2023年度は過去最高売上・利益を記録し、さらなる増益を計画する」と述べた。

つめきた広場に Cビアカーデン

キリン9月18日まで、キリンビールは、大阪北区のグランフロント大阪うめきた広場で、各種クラフトビールを楽しめる「CRAFT BEER GALAXY DEN」を営業する。9月18日までの期間限定営業。同社は17日、同店の説明会を開いた。



石塚浩樹・同社近畿圏統括本部長は「クラフトビールは、消費者の嗜好を反映し、多様な味わいを提供できる。CRAFT BEER GALAXY DENを通じて、消費者に最高のクラフトビールを提供したい」と述べた。

IT導入補助金申請をサポート

酒販店専用POSレジシステムのザ・コンピュータ社安宅係長

中小規模の事業者が自社の課題やニーズに合ったIT(情報技術)を導入する経費の一部を支援し、業務効率化や売り上げアップを支援する経済産業省のIT導入補助金。2023年度の申し込み受け付けは3月28日から始まっている。酒販店専用のPOSレジシステム「ベストパートナープラス」を開発・販売しているザ・コンピュータ(本社・横浜市神奈川区)社は、IT導入補助金申請をサポートし、酒販業界のデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進している。今年度のIT導入補助金について、営業課の安宅洋一朗係長は「中小酒販店が最小の費用でインボイスに対応した各種機器を導入するチャンス」という。補助金の内容などの話を聞いた。

IT導入補助金 デジタル化基盤導入類型

対象	会計・受発注・決済・ECソフト	PC・タブレットなど	レジ・発券機など
補助額	~50万円 ※下限額撤廃	50万円~350万円	~10万円
補助率	3/4以内	2/3以内	1/2以内
補助対象	△会計・受発注・決済・ECの機能をもつソフトウェアの購入費△クラウド利用料(最大2年分)△導入関連費△ハードウェア購入費		

2020年~昨年末までの3年間、IT導入補助金は、主にコロナ禍からの事業立て直し支援を目的に継続運営された。しかし、23年度の補助金に関しては、コロナ禍というより、10月から導入されるインボイス制度への対応を支援する意味合いが強い。多くの中小事業者が活用して、補助率を引き下げたなど、より活用しやすい制度になっている。

同補助金の申請類型は、通常枠(A類型、B類型)のほか、22年度から設けられているデジタル化基盤導入類型(デジタル類型)、複数社連携IT導入類型などがある。

インボイス制度の開始を見据え、中小事業者が会計ソフト・受発注ソフト・決済ソフト・EC(電子商取引)ソフトの導入経費の一部に活用できる。

補助対象となるのは、会計・受発注・決済・ECの機能を必ず1種類以上含んでいるソフトウェアの購入費で、最大2年分のクラウドサービス利用料、導入関連費、ハードウェア購入費も補助の対象経費となる。

昨年までは5万円に設定されていた補助率だが、10月からのインボイス制度に対応するため、今のタイミングで事務業務のデジタル化、もしくは既存のシステムの刷新を検討している酒販業者は多いだろう。

ザ・コンピュータのPOSシステム「ベストパートナープラス」は、酒販店の業務に特化したPOSレジシステムで、インボイス制度への対応も万全。IT導入補助金を活用すれば半額の価格で導入できる。補助金申請に対しては当社の専門スタッフがしっかりとサポートする。

3月28日から始まった今年の補助金申請の第一締め切りは25日で終了したが、デジタル化基盤導入枠の第二締め切りは5月16日(火)午後5時まで。その後もインボイス制度開始前までは補助金制度が継続される見通し。ぜひ、この機会に、IT導入補助金を活用して、業務のDX化を検討してほしい。

なお、2017年から始まったIT導入補助金は、23年度で7年目。2022年12月に成立した令和4年度第2次補正予算では、同補助金を含む中小企業生産性革命推進事業に2000億円が計上されている。

「ノンアルコールスタイルフリー濃レモン」レモン25個のビタミンCアサヒビールは18日、ノンアルコールカクテルテイスト飲料「アサヒスタイルパラス」濃レモンサワーテイスト「350」を発売した。

アルコール分0.0%、カロリーゼロ、糖類ゼロに加え、1缶当たりレモン25個分のビタミンCを配合。レモンの風味と酸味を楽しむ。オープン価格。

ザ・コンピュータは、酒販店専用のPOSレジシステムを開発・販売している。今年度のIT導入補助金申請をサポートし、酒販業界のデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進している。今年度のIT導入補助金について、営業課の安宅洋一朗係長は「中小酒販店が最小の費用でインボイスに対応した各種機器を導入するチャンス」という。補助金の内容などの話を聞いた。

ザ・コンピュータは、酒販店専用のPOSレジシステムを開発・販売している。今年度のIT導入補助金申請をサポートし、酒販業界のデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進している。今年度のIT導入補助金について、営業課の安宅洋一朗係長は「中小酒販店が最小の費用でインボイスに対応した各種機器を導入するチャンス」という。補助金の内容などの話を聞いた。

ザ・コンピュータは、酒販店専用のPOSレジシステムを開発・販売している。今年度のIT導入補助金申請をサポートし、酒販業界のデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進している。今年度のIT導入補助金について、営業課の安宅洋一朗係長は「中小酒販店が最小の費用でインボイスに対応した各種機器を導入するチャンス」という。補助金の内容などの話を聞いた。

ザ・コンピュータは、酒販店専用のPOSレジシステムを開発・販売している。今年度のIT導入補助金申請をサポートし、酒販業界のデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進している。今年度のIT導入補助金について、営業課の安宅洋一朗係長は「中小酒販店が最小の費用でインボイスに対応した各種機器を導入するチャンス」という。補助金の内容などの話を聞いた。

ザ・コンピュータは、酒販店専用のPOSレジシステムを開発・販売している。今年度のIT導入補助金申請をサポートし、酒販業界のデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進している。今年度のIT導入補助金について、営業課の安宅洋一朗係長は「中小酒販店が最小の費用でインボイスに対応した各種機器を導入するチャンス」という。補助金の内容などの話を聞いた。

BE HAPPY WITH HOPPY

いまこそ、奇跡の星「地球」のためにできることを

しあわせつないで118年
ホッピービバレッジ株式会社
www.hoppy-happy.com